

## シラバス（前期・後期）

宮崎医療福祉専門学校

授業科目	神経理学療法学			時間数	60
学 科	理学療法士養成学科	学 年	2	単 位 数	2
担当講師	速見 弥央	取得資格	認定理学療法士・理学療法学修士		
		実務経験	有	経験年数	19
授業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>神経障害をもたらす疾患（脳血管障害、神経変性疾患、神経筋疾患）における病態、症状を理解し、症状に応じた理学療法の考え方と理学療法プログラムの流れを理解する。</li> <li>基本的な治療プログラムの立案と実施、リスク管理ができることを目標とする。</li> </ul>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>神経障害に対する病態や症状が理解できる。</li> <li>神経障害に対する理学療法の流れを理解し、実践できる。</li> </ul>				

## 授業計画

No	授 業 内 容
1	中枢神経の構造と機能：大脳・間脳・脳幹・大脳基底核・小脳、脊髄、脳の血管（4時間）
2	脳血管障害の病態と治療（4時間）
3	脳卒中急性期の運動療法：座位練習（4時間）
4	脳卒中回復期の運動療法：寝返り練習、起き上がり練習、立ち上がり練習、歩行練習（8時間）
5	高次脳機能障害（半側空間無視、失行、失認、注意障害、pusher）の理学療法（4時間）
6	頭部外傷の理学療法（4時間）
7	脊髄損傷の理学療法（6時間）
8	神経筋疾患総論（2時間）
9	パーキンソン病（6時間）
10	脊髄小脳変性症；運動失調症の理学療法（4時間）
11	筋萎縮性側索硬化症の理学療法（4時間）
12	多発性硬化症の理学療法（4時間）
13	ギラン・バレー症候群、重症筋無力症の理学療法（4時間）
14	末梢神経障害の理学療法：胸郭出口症候群（4時間）
15	ケーススタディ（2時間）
テキスト 参考書等	鈴木俊明；神経障害理学療法学 I・II,メジカルビュー社
成績評価及び 単位認定の方法 履修上の留意点	筆記試験、実技試験